

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標		
環境・体制整備	1		6	1	国が定めた基準以上のスペースを確保しており、療育と余暇活動の部屋を分けることで、学習や集団活動にも落ち着いて取り組めるよう配慮しております。	室内スペースの活動内容を、日々職員全員で考えてまいります。	
	2		7		法律で定められた配置基準を上回る職員数を確保し、支援を提供しております。		
	3		4	3	室内は児童にとって分かりやすい構造となっており、療育と余暇活動の部屋を分けることで、学習や集団活動にも落ち着いて取り組めるよう配慮しております。	建物の構造上、バリアフリー化は難しいですが、今後も支援が必要な児童に合わせて配慮しながら対応してまいります。	
	4		7		衛生管理を徹底し、毎日児童の退所後に清掃・消毒を実施しております。また、活動内容に応じて机や椅子を移動し、安全に過ごせるスペースを確保しております。		
	5		7		その時の状況や児童の特性に応じて、適切な環境設定を行っております。		
業務改善	6		7		業務の効率化を図るため、職員同士で意見を出し合い、業務改善に努めております。		
	7		7		自己評価の結果は、COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開するとともに、事業所の玄関にも掲示しております。また、保護者様のご意向を職員間で共有し、今後の改善点として話し合いを行っております。		
	8		7		日々の職員間で改善点を話し合い、会議を実施することで、より円滑で充実した業務運営を目指しております。		
	9		5	2	現時点では、第三者評価の実施には至っておりません。	第三者による外部評価については、個人情報の保護を十分に注意し、今後の課題として検討してまいります。	
	10		7		年周計画に沿った定期的な研修を実施し、さらに県などが主催する研修や講演会にも積極的に参加するよう努めております。		
適切な支援の提供	11		7		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	
	12		7		定期的なアセスメントを実施し、児童の状態や保護者様のご意向を踏まえた上で、現状と今後の課題に沿った支援計画を作成しております。		
	13		7		支援に関わる全ての職員が、日々話し合い、検討を重ねながら支援の質の向上に努めております。		
	14		7		個別支援計画を基に、全職員が共通認識を持ち、一貫性のある支援を提供できるよう努めております。		
	15		7		日々の支援内容や出来事を記録し、職員間で共有することで、支援の継続性と質の向上を図っております。		
	16		7		ガイドラインや支援内容を踏まえた上で、児童一人ひとりに適した計画の設定に努めております。		
	17		7		有資格者がそれぞれの立場から意見を出し合い、児童の年齢や特性に合わせたプログラムをチームで立案しております。		
	18		7		全職員で意見を出し合いながら、季節感を取り入れた製作活動やイベントを企画し、療育が固定化しないよう工夫しております。		
	19		7		児童の特性に応じて、個別支援と集団活動を適切に組み合わせ、保護者様のニーズに沿った計画を作成しております。		
	20		7		朝礼・昼礼の際には、支援内容や役割分担について話し合い、職員間で情報共有を行っております。		
	21		7		支援終了後は送迎の関係で振り返りが難しいこともありますが、当日の気づきや支援の振り返りを翌朝の朝礼時に全職員で共有しております。		
	22		7		記録には支援内容だけでなく、その日の児童の体調や様子、気づいた点、気になることを記入し、職員間で情報共有しながら支援の改善・検証に努めております。		
	23		7		定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている。		
	関係機関や保護者様との連携	24		7		担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加しております。	
		25		7		関係機関と連携を図り、統一した支援が行えるよう努めております。	
26			7		担当者会議や相談支援専門員を通じて、支援内容の情報共有と相互理解を図り、支援が統一されるよう努めております。		
27			7		就学前の担当者会議を通じて、支援内容の情報共有と相互理解を図り、支援の方針が統一されるよう努めております。		
28			7		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っている。		
29			7		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させている。		
30			7		（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している。		
31			7		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスピープなアドバイスや助言等を受けられる機会を設けている。	今後、研修の機会があれば参加し、連携を図ってまいります。	
32			7		個人情報保護のため、保育所等との交流は行っていませんが、同じCOMPASSの事業所と交流する機会を設けております。	個人情報保護の観点から、ご要望があれば考慮し、機会を設けてまいります。	
33			7		日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達状況や課題について共通理解を持っている。		
34			5	2	日々の保護者様と連携を図り、支援方法などを提案しております。	保護者様が参加できる研修の機会や情報提供については、今後、ご要望があれば検討してまいります。	
35			7		児童の状況を十分に把握し、多角的な視点から説明をおこなっております。保護者様の気持ちに寄り添いながら支援し、職員間で話し合いを重ね、より良い支援を目指しています。		
36			7		事前に連絡を取り、予定を立てた上でモニタリングの時間を設けております。		
37			7		保護者様から支援計画にサインをいただいた上で、支援を実施しております。		
保護者様への説明責任		38		7		家族支援の時間を設け、保護者様のお気持ちに寄り添いながら、必要な助言を行い、支援につなげております。	
	39		7		現在、保護者会は実施できておりません。	ご要望があれば、実施を検討してまいります。	
	40		7		相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応しております。		
	41		7		毎月、おたよりを作成し、発信しております。		
	42		7		個人情報や重要書類などは、鍵付き書庫に保管し、取り扱いは十分注意しております。また、書類を破棄する際は、シュレッダーを使用しております。		
	43		7		児童には、一人ひとりに合わせた情報伝達ツールを用い、分かりやすく情報を伝えられるようしております。保護者様とは、日頃からお互いの情報をスムーズに交換できる関係性の構築に努めております。		
	44		7		事業所行事に地域住民を招待する企画は、現在実施できておりません。	個人情報保護の観点から、保護者様のご意向を伺いながら慎重に考慮してまいります。	
	45		7		年周計画に基づき、実施しております。		
	46		7		定期的に避難訓練を行っております。		
	47		7		社内で標準化されたアセスメントツールを使用し、状況を把握しております。		
非常時等の対応	48		7		保護者様と情報共有を行い、医師の指示書に基づく対応をしております。		
	49		7		安全計画に基づき、研修や訓練を実施しております。		
	50		7		安全計画に基づいた研修や訓練について、その都度保護者様へ周知しております。		
	51		7		ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有しております。また、ファイルに保管し、事例を振り返ることで再発防止に努めております。		
	52		7		定期的に職員研修を実施し、虐待防止への理解を深め、意識向上に努めております。		
	53		7		生命または身体を保護するために、やむを得ず必要となる場合は、保護者様の同意を得た上で、支援計画に記載するようにしております。		
	53		7		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについては、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している。		